

令和3年7月19日

各学校長 様
各単P会長理事 様
各市P担当副会長理事 様

熊本市PTA協議会

会 長 松島雄一郎

教養委員長 福島 隆弘

(公印省略)

令和3年度熊本市PTA研究大会の実施について(ご案内)

盛夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の研究大会を下記のとおり開催いたします。各単Pの皆さま方には多くのご参加をいただきますようご案内申し上げます。

記

- 1 期 日 令和3年9月26日(日) 13:15～16:00 (受付開始12:45～)
- 2 場 所 熊本城ホール 大会議室A2～4 (熊本市中央区桜町3)
- 3 参加者 熊本市PTA会員 約600名 (各校最大6名まで)
- 4 テーマ 未来へつなごう 輝く命 ～ 震災から5年、コロナ禍を乗り越え進化するPTA ～
- 5 日 程
 - (1) 開会行事 13:15～13:45
 - (2) 活動報告 13:50～14:50
 - ① 尾ノ上小学校PTA (PTA会長 山田 敏文 氏)
「過去→現在→未来 ～PTAにできたこと・できること・託すこと～」
 - ② 画図小学校PTA (PTA会長 友村 幸雅 氏)
「自己肯定感の成長をサポートするPTA
～九州南部豪雨災害で児童自ら取り組んだこと～」
 - (3) 全体講演 15:00～15:45
【演 題】『かけがえのない命』
【講 師】 大和 卓也さん・忍さん ご夫妻
 - (4) 謝辞・閉会 16:00

6 参加申し込みについて

- ・今年度は主として回答フォームでの送信方式といたします。下記URLまたはQRコードより各校代表者が一括して登録をお願いします。申し込み期限は、9月3日(金)まで

URL → <https://forms.gle/x4g4Y5xzmXYt8zgPA>

7 お願い

- ・感染状況によっては、中止や内容・方法の変更もあり得ます。
- ・マスク着用及び検温・手指消毒にご協力ください。
- ・混雑が予想されます。時間に余裕をもってお越しください。



連絡先	熊本市PTA協議会事務局
	〒861-8074 熊本市北区清水本町16-10
	熊本市健康センター清水分室 新館2F
TEL	:096-288-3750 / FAX:096-288-3754
HP	熊本市PTA協議会 検索
Eメール	info@kumamotocity-pta.net

未来へつなごう 輝く命

～ 震災から5年、コロナ禍を乗り越え進化するPTA ～

県内に甚大な被害をもたらした熊本地震から、5年の歳月が過ぎました。昨年は県南部で豪雨災害も発生し、自然の脅威を感じるできごとが続いています。また、昨年からは新型コロナウイルスの感染拡大で生活が一変し、当たり前の日常が尊いものであることを再認識させられました。

今年度の研究大会では、児童生徒を守り未来へ繋ぐ役割を担うPTAとして、いま一度「命」について考えたいと思います。未曾有の危機を乗り越え進化するPTAを目指して、共に学び合いましょう。

< 全体講演 >

【演 題】 『 かけがえのない 命 』

【講 師】 大和 卓也さん・忍さん ご夫妻

熊本地震の時、被災した友人宅に飲み水を届けた帰り道、息子晃さん（当時22歳）は、阿蘇大橋の崩落に遭遇し、行方不明に。警察や消防、地元消防団等の懸命の捜索にも関わらず発見されることなく、日にちだけが経過していきます。それでもご両親はあきらめることなく、毎日探し続けられました。そして4ヶ月後、やっと念願が叶い、晃さんは愛車とともに発見されたのです。

今回は、子を思う親の心を語っていただきます。子育て真っ最中の会員の皆様の心に、きっと響くことでしょう。

< 活動報告① 尾ノ上小学校PTA >

【テーマ】 「 過去 → 現在 → 未来 ～ PTAにできたこと・できること・託すこと ～ 」

【発表者】 尾ノ上小学校PTA会長 山田 敏文 氏

熊本地震の際PTAが、できたことは何か。

熊本地震を教訓に現在PTAが、できていることは何か。

そして、これからのPTAが未来を担う子どもたちに、つなぎ託せることは何か。

・・・これらのことを求めて活動したことをご紹介します。

< 活動報告② 画図小学校PTA >

【テーマ】 「 自己肯定感の成長をサポートするPTA

～ 九州南部豪雨災害で児童自ら取り組んだこと ～ 」

【発表者】 画図小学校PTA会長 友村 幸雅 氏

令和2年7月の九州南部豪雨災害。児童会を中心に全校児童に支援物資を集める呼び掛けが行われ、PTA有志は集まった物資を球磨村の避難所へ届けた。

子どもたちの『やりたい』をサポートし、自己肯定感を育む画図小PTAの活動を紹介します。